

# 事業報告

## (平成30年度)

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月 31日

一般財団法人松翁会

東京都千代田区大手町一丁目5番5号

# 事業報告（平成 30 年度）目次

（自：平成 30 年 4 月 1 日～至：平成 31 年 3 月 31 日）

## I 事業の概況

- 「医療事業部門」
- 「助成事業部門」
- 「法人会計」
- 「総合」
- 「正味財産期末残高」
- 「公益目的支出計画実施状況」

## II 部門別事業の報告

- 1、 医療事業部門
  - (1) 松翁会大手町健診プラザ
  - (2) 嘱託産業医受託
  - (3) 松翁会診療所
  - (4) 松翁会歯科診療所
- 2、 助成事業部門
  - (1) 平成 30 年度社会福祉助成事業
  - (2) 社会福祉助成事業累計
- 3、 本部事務局
  - (1) 諸会議開催状況
  - (2) 職員の状況

## III 対処すべき課題

- 1、 医療サービスの一層の向上と収益力アップ
- 2、 コンプライアンスを前提とした経営の実践
- 3、 「公益目的支出計画」の完遂および今後の事業体制の検討

## IV 附属明細書

- 1、 平成 30 年度（第 33 回）社会福祉助成先一覧

## 事業報告（平成 30 年度）

（自：平成 30 年 4 月 1 日～至：平成 31 年 3 月 31 日）

### I 事業の概況

「選ばれ、そして満足される診療所を目指して」を基本方針に掲げ、今年度も「より充実した医療サービスの提供」に取り組んで参りました。

#### 「医療事業部門」

収入計は 975 百万円（前年度比+41 百万円）となりました。部署別に見ますと、健診プラザについては産業医受託料を含めて 607 百万円（前年度比+15 百万円）、医科診療部門については 108 百万円（前年度比+5 百万円）、歯科診療部門については 260 百万円（前年度比+21 百万円）となりました。一方、支出合計は 945 百万円（前年度比+28 百万円）となり、収支差額は 30 百万円の黒字（前年度比+13 百万円）となりました。

#### 「助成事業部門」

収入は 0、支出計は助成金 7 百万円を含め 29 百万円となり、収支差額は 29 百万円の赤字（前年度比+1 百万円）となりました。

#### 「法人会計」

収入計は受取利息と受入寄附金のみで 18 百万円（前年度比±0 百万円）、支出計は 32 百万円（前年度比▲1 百万円）、収支差額は 15 百万円の赤字（前年度比+1 百万円）となりました。

#### 「総合（全体）」

上記 3 部門を合わせた収入計は 992 百万円（前年度比+41 百万円）、支出計は 1,006 百万円（前年度比+26 百万円）となり、収支差額は 13 百万円の赤字（前年度比+15 百万円）となりました。

#### 「正味財産期末残高」

以上の結果、正味財産は前年度比 13 百万円減少し、平成 30 年度正味財産期末残高は 1,099 百万円となりました。

#### 「公益目的支出計画実施状況」

公益目的支出額は 488 百万円、実施事業収入額は 368 百万円でした。その結果、公益目的収支差額は 120 百万円の赤字となり、当該年度末の公益目的財産残額は 0 円となりました。当初の計画通り推移し、本年度で公益目的支出計画完了となる見込みです。

### II 部門別事業の報告

#### 1、医療事業部門

診療所に於ける外来診療、健診プラザの健診業務運営、そして嘱託産業医受託の一層の充実を図るため、新たな医師 2 名を迎え入れ常勤医師 3 名の体制を構築しましたが、平成 30 年度はこの新体制が本格稼働しました。

##### （1）松翁会大手町健診プラザ

私たちは、健診や人間ドックなどの予防医学で大事なことは、「健康管理」ではなく「健康

相談」と考えています。私たち医療者が受診者の方々の健康をこちらから一方的に管理するのではなく、受診者様の健康を永く維持する為に一緒に考え、一緒に悩み、皆様の良き相談相手となることと考えています。

健診プラザの業務の拡大、ニーズの高度化等を踏まえ、健診業務の堅確性向上や効率化、そして受診者様の満足度向上を狙いとして、平成30年4月に新健診システム「CARNAS」を導入しました。新システムは順調に稼働し、健診プラザの安定した運営に寄与しています。

#### A. スタッフ（平成31年3月末現在）

プラザ長：海老原良典医師

常勤医：3名、非常勤医：10名、看護師：3名、臨床検査技師：8名、X線技師：5名、

検査補助：1名、受付事務：5名

#### B. 健診実績

健康診断種類	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
雇入時健康診断	937件	983件	1,004件	987件	890件
定期健康診断	7,100件	6,997件	7,030件	6,758件	6,780件
生活習慣病健康診断	6,407件	8,028件	8,102件	8,092件	8,315件
人間ドック	3,283件	3,577件	3,892件	4,435件	4,486件
海外赴任帰国時健康診断	118件	108件	111件	98件	106件
<b>主要健康診断小計</b>	<b>17,845件</b>	<b>19,693件</b>	<b>20,139件</b>	<b>20,370件</b>	<b>20,577件</b>
婦人科健康診断	1,424件	1,583件	1,679件	2,178件	2,207件
マンモグラフィ・乳腺エコー	1,944件	2,373件	2,616件	3,326件	3,272件
その他健康診断※	2,994件	2,784件	478件	475件	523件
<b>単科健康診断小計</b>	<b>6,362件</b>	<b>6,740件</b>	<b>4,773件</b>	<b>5,979件</b>	<b>6,002件</b>
<b>合計</b>	<b>24,207件</b>	<b>26,433件</b>	<b>24,912件</b>	<b>26,349件</b>	<b>26,579件</b>

※2016年度から従来の「消化器健康診断」は「その他健康診断」に含めて表示しています。

#### (2) 嘱託産業医受託

当会では、大手町という立地特性と成り立ちから企業の労働安全衛生体制構築支援の一環として、嘱託産業医受託にも注力しています。契約先数は60社を超えています。

#### (3) 松翁会診療所

当診療所は、「患者様のQOL（クオリティ・オブ・ライフ）を維持する為に最善を尽くす」ことをモットーに、健診プラザとも連携した「生活習慣病」中心の診療所です。現在の診療科目は、「内科」、「皮膚科」、「婦人科」の3科目です。

#### A. スタッフ（平成31年3月末現在）

所長：海老原良典医師

常勤医：3名、非常勤医：18名、保健師・看護師：7名、受付事務：3名

## B. 診療科目

内科（生活習慣病、循環器、糖尿病・内分泌、呼吸器、神経内科）、皮膚科、婦人科

## C. 病診連携先～緊密な診療連携を結んでいますので、適切なタイミングでの紹介が可能です。

北里研究所病院、慶応義塾大学病院、国立がんセンター中央病院、国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院、順天堂大学医学部附属順天堂病院、聖路加病院、東京医科歯科大学病院、東京慈恵会医科大学付属病院、東京女子医科大学病院、東京大学医学部付属病院、東京都共済会中央病院、日本医科大学付属病院、三井記念病院（五十音順）

## （４）松翁会歯科診療所

歯科診療所は、所内に自前の技工所を備え、CT、セレック等を装備するなど患者様のより安全で安心な診療体制を構築し、完全予約制によるお待たせしない診療、お昼休みの時間帯や夜7時までの診療、インプラント施術、睡眠時無呼吸症候群治療などに特徴があります。

### A. スタッフ（平成31年3月末現在）

所長：植野芳和歯科医師 所長代理：長谷川望歯科医師

常勤歯科医師：5名、非常勤歯科医師：3名、歯科衛生士：8名、歯科助手：3名

歯科技工士：2名、受付事務：2名

### B. 診療科目

むし歯治療、歯周病治療、根管治療、矯正歯科、審美歯科、口腔外科、インプラント、睡眠時無呼吸症候群等

### C. 診療実績

内 容	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
年間延べ患者数	20,303人	22,436人	22,571人	23,667件	24,684件
1日平均患者数	83人	92人	93人	96人	102人
インプラント施術数	85件	58件	58件	48件	85件
矯 正	151件	109件	111件	72件	76件

### D. 病診連携先～緊密な診療連携を結んでいますので、適切なタイミングでのご紹介が可能です。

東京医科歯科大学病院、東京歯科大学水道橋病院、東京女子医科大学病院、虎ノ門病院、睡眠呼吸障害クリニック、日本医科大学付属病院、東京サージセンター（順不同）

## 2、助成事業部門

当法人は、我が国の社会福祉の向上に資するべく昭和61年度から助成事業を開始し、広く社会福祉に関する事業に対して助成を実施しています。通算33回目となる今年度も、下記募集要項で公募を行った結果、全国から129件の応募がありました。

その後、本部事務局にて応募内容の分析、調査、情報収集等を行い、最終的には10月開催の選考委員会において、「総件数13件、総額6,500千円」の助成を決定致しました。以降、順次助成先を個別に訪問し贈呈式を行い、年度内に全ての助成金交付を完了致しました。

### （1）平成30年度（第33回）社会福祉助成事業

A. 募集要項

項 目	内 容
目的及び事業	社会福祉に関する諸活動に対し援助を行い、もってわが国社会福祉の向上に寄与することを目的とし、社会福祉に関する事業に対して助成を行う。
助成対象	社会福祉に関する民間の事業
助成対象事業期間	平成 31 年 3 月末までに終了予定の単年度事業
助成金額	総額 700 万円（1 件当たりの金額は原則として 60 万円が限度）
申込期間	平成 30 年 5 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日
選考方法	選考委員会による
助成実施期間	平成 30 年 10 月以降
完了報告	2019 年 6 月末日

B. 応募状況

年 度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
応募件数	153 件	135 件	125 件	131 件	129 件

C. 選考委員会：平成 30 年 10 月 23 日（火）開催

D. 選考委員（3 名、敬称略）

- 佐野利昭（社会福祉法人黎明会 会長）  
 松寿 庶（株式会社福祉新聞社 代表取締役社長）  
 益田尚志（一般財団法人松翁会 専務理事）

E. 助成先件数・金額推移

年 度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
決定件数	14 件	15 件	15 件	16 件	13 件
助成金額	6,990 千円	6,990 千円	6,920 千円	7,000 千円	6,500 千円

F. 【助成先個別一覧表】（平成 30 年度 13 件：6,500 千円）～別紙附属明細書ご参照

(2) 社会福祉助成事業累計

A. 昭和 61 年度以来 33 回累計：助成先数 延べ 480 件、総額 298,061 千円

B. 助成先分布状況（過去 10 年間：平成 21 年度～平成 30 年度）

地 方	都 道 府 県 別					
北海道：4 件	北海道：4 件	—	—	—	—	—
東北：15 件	青森：3 件	岩手：2 件	秋田：2 件	宮城：2 件	山形：1 件	福島：5 件
関東：35 件	栃木：2 件	埼玉：3 件	千葉：4 件	東京：15 件	神奈川：7 件	茨城：3 件
	群馬：1 件	—	—	—	—	—
甲信越：9 件	新潟：2 件	長野：1 件	福井：4 件	石川：1 件	富山：1 件	—
東海：22 件	静岡：4 件	愛知：10 件	岐阜：3 件	三重：5 件	—	—
関西：27 件	大阪：2 件	京都：5 件	滋賀：4 件	兵庫：8 件	奈良：3 件	和歌山：5 件

中国：9件	鳥取：1件	岡山：3件	広島：5件	—	—	—
四国：8件	徳島：3件	高知：2件	愛媛：1件	香川：2件	—	—
九州：15件	福岡：3件	佐賀：1件	長崎：2件	大分：2件	宮崎：1件	鹿児島：4件
	熊本：2件	—	—	—	—	—
沖縄：1件	沖縄：1件	—	—	—	—	—

### 3、本部事務局

#### (1) 諸会議開催状況

##### A. 理事会 (3回)

- 第一回：平成30年5月30日（水）～（於）パレスホテル東京
  - 決議事項 第一号議案：平成29年度事業報告の件
  - 第二号議案：平成29年度決算承認の件
  - 第三号議案：平成29年度公益目的支出計画実施報告書の件
  - 第四号議案：定款変更の件
  - 第五号議案：理事会運営規則制定の件
  - 第六号議案：理事の職務権限規程改定の件
  - 第七号議案：評議員2名選任案の件
  - 第八号議案：理事1名選任案の件
  - 第九号議案：第七回定時評議員会開催の件
  - 報告事項 代表理事・業務執行理事の職務遂行状況について
- 第二回：平成30年6月19日（火）～「決議の省略」の方法による
  - 決議事項 第一号議案：代表理事及び専務理事選定の件
  - 第二号議案：選考委員選出の件
- 第三回：平成31年3月15日（金）～（於）ホテルグランドパレス
  - 決議事項 第一号議案：2019年度事業計画及び収入支出予算案の件
  - 第二号議案：2019年度寄附金依頼の件
  - 報告事項 ①2018年度決算見込
  - ②代表理事の職務執行状況
    - ・諸会議開催状況
    - ・社会福祉助成事業の件

##### B. 第七回定時評議員会 (1回)

- 平成30年6月19日（火）～（於）パレスホテル東京
  - 決議事項 第一号議案：平成29年度決算承認の件
  - 第二号議案：定款変更の件
  - 第三号議案：評議員2名選任の件
  - 第四号議案：理事1名選任の件

- 報告事項 ① 平成 29 年度事業報告の件  
 ② 平成 29 年度公益目的支出計画実施報告書の件  
 ③ 平成 30 年度事業計画及び収支予算の件

### C. 選考委員会 (2回)

- 平成 30 年 10 月 23 日 (火) ~ (於) 松翁会会議室  
 決議事項 第一号議案：平成 30 年度社会福祉助成事業助成先選定の件  
 報告事項 平成 30 年度社会福祉助成事業に関する理事会決議内容について
- 平成 31 年 2 月 26 日 (火) ~ (於) 松翁会会議室  
 決議事項 第一号議案：2019 年度社会福祉助成事業の件  
 報告事項 ① 平成 30 年度社会福祉助成事業実施状況について  
 ② 過去 3 年間の助成先レポート

### (2) 職員の状況 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

	人 数	前年度比	平均年齢	平均勤続年数
男 子	14 名	▲4 名	50.2 歳	12.4 年
女 子	40 名	±0 名	38.9 歳	6.1 年
合 計	54 名	▲4 名	41.9 歳	7.9 年

### III 対処すべき課題

- 1、医療サービスの一層の向上と収益力強化
  - ① 医科・歯科診療所における診療体制の充実を図る
  - ② 新健診システムの安定稼働をベースとした健診プラザ受診者の増強に取り組む
  - ③ 本部体制の再構築と営業力強化を推進する
  - ④ 前期赤字決算を踏まえ収益力の強化を図り、早期黒字化の土台を構築する
- 2、コンプライアンスを前提とした経営の実践
- 3、「公益目的支出計画」の完遂および今後の事業体制の検討

### IV 附属明細書

- 1、平成 30 年度 (第 33 回) 社会福祉助成先一覧  
 尚、その他事業報告の内容を補足するような重要な事項が存在しないため、記載を省略しております。

以 上